

「第2回第三者認証等GAP研修会・相談会について」

平成29年6月8日
福島県会津農林事務所

第2回第三者認証等GAP研修会・相談会を開催しますので、お知らせします。

1 目的

福島県では持続性の高い農業生産を基本として、放射性物質の吸収抑制対策や米の全量全袋検査など、県産農産物の安全確保と信頼性向上に取り組んでいますが、依然として風評が残っています。このため、農産物安全確保の取組を一層強化し、消費者と流通業者の信頼回復を図るとともに、より効率的な農業経営を目指す上でGAP（農業生産工程管理）の導入が重要であることから、県では今年度から生産者のGAP取得を全面的に推進することとしており、5月15日にGAP日本一を目指して「ふくしま。GAPチャレンジ宣言」を行ったところです。

また、第三者認証GAP（グローバルGAP・JGAP）は、『東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会』への食材供給の要件となるなど、日本中の農業関係者が注目していることから、本研修会ではJGAPを主としたGAPについて学ぶとともに、県補助事業の活用等について希望者を対象とした相談会を開催します。

- 2 主催 福島県会津農林事務所
- 3 共催 JA会津よつば
- 4 日時 平成29年6月16日（金）13:30～16:00
- 5 場所 福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センター 多目的ホール
（会津若松市一箕町大字鶴賀字下柳原 88-1 TEL 0242-39-2100）

6 内容

(1) 研修会

ア 講演会

演題 『第三者認証GAPの取得について』

講師 株式会社北海道有機認証センター・北海道GAP認証センター
JGAP上級審査員 澤井 潤子氏

イ JAグループにおけるGAPの推進について

JA福島中央会、JA会津よつば

ウ 第三者認証GAP取得等促進事業について

福島県会津農林事務所

(2) 相談会

補助事業の活用等についての個別相談

- 7 参集範囲 農業者、農業生産法人、各市町村、全農、JA、県等
- 8 参加申込み 福島県会津農林事務所農業振興普及部（TEL 0242-29-5307）まで

【問い合わせ先】

福島県会津農林事務所農業振興普及部
副部長 荻野 憲一
（電話番号）0242-29-5301
（FAX番号）0242-29-5314



福島県
Fukushima Prefecture

ふくしまから
新たな流れを。



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

